## 日中韓博物館国際シンポジウム開催一覧

回数	開催年月日	担当館	テーマ	発表者 ( 江戸東京博物館 )
第1回	2002年(平成14) 10月25日	ソウル歴史博物館	21世紀博物館の役割と発展の方向	竹内誠、市川寛明
第2回	2003年(平成15) 10月22日	北京首都博物館	博物館の社会貢献	竹内誠、板谷敏弘
第3回	2004年(平成16) 10月20日	江戸東京博物館	21世紀の望ましい博物館を目指して - 首都における博物館の経営 -	竹内誠、小林淳一、小林克
第4回	2005年(平成17) 11月2日	ソウル歴史博物館	都市博物館における生涯学習の取り組み	佐々木秀彦
第5回	2006年(平成18) 11月29日	北京首都博物館	博物館における無形文化財の保護	木村俊弘、小林淳一
第6回	2007年(平成19) 11月21日	江戸東京博物館	観光と都市博物館	竹内誠、板谷敏弘、新田太郎
第7回	2008年(平成20) 9月10日	瀋陽故宮博物院	博物館と社会発展	竹内誠、行吉正一
第8回	2009年(平成21) 9月17日	ソウル歴史博物館	博物館政策と都市博物館	木村俊弘、齋藤慎一
第9回	2010年(平成22) 9月15日	北京首都博物館	博物館の社会的役割について	小林淳一、江里口友子
第10回	2011年(平成23) 11月16日	江戸東京博物館	都市博物館で楽しく学ぶ	江里口友子、新田太郎、湯川説子
第11回	2012年(平成24)	中止		
第12回	2013年(平成25) 6月27日	ソウル歴史博物館	都市博物館と現代史	杉谷正則、松井かおる
第13回	2014年(平成26) 12月2日	北京首都博物館	都市博物館の近現代所蔵品により見学者の間と交流の橋を架ける(2014国際博物館の日テーマに寄せて)	竹内誠、各務豊、江里口友子
			江戸展を例として都市博物館間の共同企画展の開催を考える	
			日中韓国際フォーラムのこれまでの10年間の成果を振り返り、協力の未来像を描く	
第14回	2015年(平成27) 10月28日	江戸東京博物館	都市の祭典と博物館	新田太郎、市川寛明 -
			都市博物館同士のネットワーク	
			持続する社会と博物館(2015国際博物館の日テーマ)	
第15回	2016年(平成28) 10月11日	瀋陽故宮博物院	ミュージアムグッズの開発と効果	市川寛明、坂井貴子
第16回	2017年(平成29) 9月26日	ソウル歴史博物館	都市歴史博物館と都市の記憶	新田太郎、米山勇
第17回	2018年(平成30) 8月15日	北京首都博物館	ハイパーコネクトな(お互いに密接につながった)博物館: 新しいアプローチ、新しい人々へ	岡塚章子、楯石もも子
第18回	2019年(平成31) 10月22日	江戸東京博物館	都市機能と博物館	早川典子、藤森照信
第19回	2020年(令和2)	中止		
第20回	2021年(令和3)	中止		
	2022年(令和4) 9月5日	ソウル歴史博物館	都市博物館と未来戦略	田中延広、瀧良介
	2023年(令和5) 12月5日	瀋陽故宮博物院	博物館と都市のより良い生活	田原昇、朱超群
	2024年(令和6) 9月21日	北京首都博物館	博物館教育の革新と未来の発展	寺田早苗、崔晶恩
	2025年(令和7) 9月30日	ソウル歴史博物館	未来のための都市博物館の持続可能性	市川寛明、張天石

<sup>\*</sup>瀋陽故宮博物院は2007年(平成19)第6回から正式参加。

<sup>\*2022</sup>年より回数表記無し。